

選挙と落書き

「週末寸言」原稿 070707

営いよいよ参院選も本番。公
 了したのが事前運動ポスター。
 数ヶ月にわたって風雨に耐え、
 辛い役目を終えたのである。
 今ももう無い。中には髭を植
 毛されたったり、ちよこんと鬚を
 かぶせられたり、罵詈雑言を
 書き込まれたり、さんざん
 に愚弄された。本人が見
 たらさぞ腹の立ったことだろ
 う。これが政治的主張なのか、
 単なる暇人の手なぐさみの
 かは分からないが、あまり良
 い趣味とは言いがたい。行
 を、古来「らくしよ」と呼ん
 たり、「いたずらがき」と呼ん
 だり、「鳥獣戯画」や「徒然草」な
 ど、作品を「徒書き」と謙遜し
 の作品を「徒書き」と謙遜し
 て作品を「徒書き」と謙遜し
 ているから、落書きの中に含む
 作品をも落書きの中に含むとい
 えれば、落書きを怪しむとい
 ばかりは言えないのかもしれない
 ない。此頃都二ハヤル物 夜討
 強盗 謀倫旨 始まる 二
 条河原の落書などになる 二
 史資料としての手価とい、歴
 コピィでよいかから額に入れて
 書齋に飾っておきたいほど
 代筆者である。少年時代、道
 舗装の遠い少、時代の動、車
 減多に通りなかつたので、

道路であつた。格好の落書掲
 る棒切つた。使つた路面に
 書き付けられる。宿敵の喧
 嘩相手が、ひそかに恋を寄
 ったが、ちゃん顔など吐
 るミッちゃん顔など吐
 描いて、切ない胸のうちを
 露した。校門近くの黒板だ
 の黒堀も格好の落書掲板の
 つた。黒堀も格好の落書掲板の
 への「ヨク入れ」。教室の黒
 チョビク入れ。教室の黒板の
 たちビク入れ。教室の黒板の
 持ち出し、この限りに、怒る
 ある。笑うものあり、怒るも
 のあり。笑うものあり、怒る
 1メートルの長さの蛇列へ
 のもへじ「ル」の混じつて
 神この鳥居の絵が鎮座して
 した。これは、この場合、少
 とする。な。象は、この場
 のいう。現象の解。少達
 の生う。象は、この場、少達
 と燃え誰。この神聖な図
 柄を書き込むのが、神聖な
 かを習性となつて、尿意を見
 るとかえつて射的に尿意を
 催す。逆効だつた。尿意を
 大概は、鳥居の脇に「サミ」
 落書き、奉納の脇に「サミ」
 を書き、奉納の脇に「サミ」
 れて。か。せ。仕組も用意
 さ。事前運動。ハサミに
 当。後。鳥居。ハサミに
 込まない。鳥居。ハサミに
 範囲のよい。政治をせして
 いた。